

二 宮 町 長 村田 邦子  
二宮町議会議長 二見 泰弘  
二宮町副町長 長尾 秀美  
健康福祉部長 小椋 淳喜 殿

二宮町監査委員 大矢 孝道  
二宮町監査委員 根岸 ゆき子

### 財政的援助団体の監査結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき財政的援助団体の監査を執行しましたので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

#### 1. 監査実施日と場所

期 日 平成 29 年 5 月 17 日 (水)  
場 所 二宮町シルバー人材センター 2 階  
【予備監査日】平成 29 年 5 月 15 日 (月)

#### 2. 監査を行った監査委員

監査委員 大矢 孝道  
監査委員 根岸 ゆき子

#### 3. 監査対象とした財政的援助団体名

二宮町シルバー人材センター

#### 4. 監査の範囲

二宮町が交付した平成 28 年度補助金に係る出納事務の執行状況及び事業効果について

#### 5. 監査の手順

監査にあたり事前に提出された資料に基づき、担当課や補助団体への聞き取りをし、本監査では概要説明を受けた後、業務日報など関係書類の確認や質疑応答をおこない監査を実施した。

なお、本監査は補助金が目的に沿って有効・適正に使われているか、また、シルバー人材センター（以下、S J C）の新規就労場所の開拓や、技能・接遇の研修を通してのスキルアップなど、事業成果及び今後の運営に対する課題等に主眼を置いて監査を実施した。

## 6. 監査概要

平成3年4月27日に「二宮町生きがい事業団」が設立され、平成24年4月2日に法人登記し「一般社団法人 二宮町シルバー人材センター」となった。

SJCは、国と町の援助をもとに町内の高齢者の生きがいや健康づくり、地域社会への貢献を目的とした働く意欲のある会員が参画することにより運営される団体であり、技能・民間企業・家事支援・草刈り草取り・植木・施設管理・公園・駐輪場グループの8職種がある。各会員が、その持てる知識・経験・能力を活かせる分野で働くことができる。

SJCは、一般社団法人に衣替えして4年を経過し、組織の活性化や会員の技術力・接遇力向上そして会員の高齢化対策等に積極的に取り組んでいる。

会員数は平成29年3月31日現在で193名（男163名、女30名）である。構成員の中で希望職種の順番待ちや会員の病気など一部事情もあるが、全体の就業率は77.8%と高率となっており、平成28年度における配分金収入は85,691,210円となっている。

平成28年度の町補助金は5,580,000円で、事務局の運営に必要な人件費・管理費に充てられているほか、町と同額の国補助金も財源の一部としている。

町の世帯数は約11,000世帯であり、町補助金のみで計算すると、1世帯あたり約500円の負担となっている。

## 7. 監査結果

- (1) 町SJCの補助金に係る出納その他の事務は、平成29年5月11日付けの監査報告書にある通り、公益法人会計基準に基づいて適正に処理されていると認められた。また、補助金の使途も適正であると認められた。

## 8. 要望及び意見

- (1) 決算報告書等の監査関係書類はなるべく専門的な表現を改め、一般市民の目線でも分かりやすく作成されるよう所管課からの指導・助言を図られたい。
- (2) 受託業務では、依頼主の個人情報も多く取り扱う業務もあることから、個人情報保護については定款にも明記されているが、守秘義務を含め、今後も全会員に更なる周知徹底を図られたい。  
なお、就業現場の巡回やシルバー保険事故対応などの危機管理についても、一層の強化を図られたい。
- (3) 各会員の従事日数は、全会員から見るとバラつきがあると思われるので、可能な限り平等に働けるような対策を講じられたい。
- (4) 公園等の除草作業等は、草木の繁茂する時期を考慮しつつ、公園愛護会などと連携し、効果的な作業計画の実施をされたい。

- (5) 危険機具等の取扱いについては、業務の安全向上を図り、刈払機やチェーンソーの使用方法等、独自の研修を積極的に実施されていることは評価に値する。
- (6) 平成 28 年度よりリーダー会議を取り入れたことにより、細部にわたる情報共有が図られ、事務局と会員間の風通しが良くなり、事業運営の一助となっている。
- (7) 新しい就業先の開拓として、今までとは違った対象者（企業以外）を視野に入れ、過去の顧客リスト活用や顧客満足度調査の実施、アンケートの導入など、様々な情報を利用した事業展開は評価に値する。
- (8) 全ての委託業務に事務費 8%が加算されているが、事務効率の向上に努め、事務費の削減に向けて努力されたい。
- (9) 今後の検討課題として、県 S J C 連合会において推進している派遣業務導入の是非について検討されることを期待する。

以上